

別紙

## 大崎工業株式会社広島工場温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称 大崎工業株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地 広島県豊田郡大崎上島町中野977番地

(3) 業種 化学薬品製造 (1639)

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成20年度を基準年度とし、平成23年4月から平成24年3月までの1年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況  
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス実排出量総計							
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100      削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産販売量 (t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成20年度	平成23年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	1.135	1.118 1.5	1.142 ▲0.6				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス総排出量	1.135	1.118 1.5	1.142 ▲0.6				
エネルギー消費 (原油換算kl)	3,239		3,424 ▲5.7				
実績に対する自己評価	製品構成が変化し多量のエネルギーを必要としたため、CO <sub>2</sub> 削減にいたらなかった。						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100      削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油の使用量は4%削減できた	蒸気ボイラーエコノマイザー取付 廃油の焼却処理時の燃料化
2	燃料使用量の削減	軽油の使用量はあまり削減できなかった。	アイドリングストップ等エコドライブの実践
3	電気使用量の削減	電気の使用量は26%増加してしまった。	省エネ型電気機器への更新 冷暖房温度の適正管理
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	廃プラスチック量を3%削減	分別収集及び資源化の徹底

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。